

楽しくなくちゃカメラじゃない



「あっ、カワイイ〜」。思わず声を上げてしまおう、おもちゃのようなカメラ。でも撮影はバッチリOK! そんな「おもしろカメラ」が、東京ビッグサイトで開かれている「フォトイメージングエキスポ（PIE）2008」に、世界中から集まった。デジタルカメラの高機能化競争が繰り広げられる中、遊び心たっぷりのおもしろカメラが、会場を訪れる若いカメラファンのハートをつかんでいる。

「未来へ向かって逆噴射」のスローガンを掲げるエーパワー（埼玉県所沢市）のブースには、アナログ製品だけが並ぶ。特に中国製トイカメラ「HOLGA（ホルガ）」は低価格（5880円から）で、若い女性の関心を集めている。フィルムに映像を焼き付けるだけの素朴な機能しかないが、撮影した写真は8ミリ映画のようなノスタルジックな仕上がりになるという。

「トイカメラの『トイ』はおもちゃではなく、『問い』の意味。なぜ写真が撮れるかを考えてもらいたい」とエーパワーの安藤芳浩社長。デジタルでは得られない写真の楽しさを味わってみたいカメラだ。